

千秋だより

※ 発行者
千秋町連区地域づくり協議会
千秋町佐野字郷前2762番地
電話28-9010

3・11東日本大震災鎮魂の日

弔意の黙祷1分間を捧げ犠牲者を悼む

平成23年3月11日午後2時46分、未曾有の大災害をもたらせた東日本大震災から早くも二年が経ちました。今年、この時間に合わせ、犠牲となった多くの方々を悼み、全国一斉に1分間の黙祷を捧げました。

私たちも、これを機に今一度防災(減災)に関してよく話し合い、備えたいと思います。

連区物故者追悼会開催

3月9日(土)浄蓮寺(穂積塚本)において、一宮市社会福祉協議会千秋支会及び千秋町連区老人クラブ連合会合同の主催で、連区物故者追悼会が開催されました。

この1年間で亡くなられた方123名の遺族を招き、連区内の町会長及び来賓の方々が参集し、「冥福をお祈りしました。」



〔←榎山任職の法話〕

旅立ちの日に

千秋中第66回卒業式

春は別れと出会いの季節です。千秋中学校でも、三年生が義務教育九年間の課程を終え、立派に卒業していききました。

3月5日(火)に行われた「卒業生を送る会」では、劇あり、スライドあり、合唱ありの在校生の心温まる企画がいくつも催されました。終始和やかな雰囲気、卒業生からの「ありがとう」の合唱のサプライズも飛び出す素晴らしい会になりました。



翌日には修了式に続いて表彰式が行われ、千秋中名物の三冠王や皆勤賞とともに、校内の善行生徒が「キラリ千秋中生」として表彰されました。表彰された生徒の数は90名を超え、中学校生活の充実ぶりを物語っていました。

そして、3月7日(木)178名の生徒が卒業を迎えました。一人一人の卒業生が、笑顔で校長先生から卒業証書を受け取り、送辞・



答辞の場面では涙ぐむ生徒もいました。卒業の歌や校歌が会場内に響き渡り、まさに義務教育の集大成でした。名門千秋中の卒業生として、これからの活躍を期待します。また、卒業式挙行に際しまして、地域のさまざまな方々からご支援をいただきました。本当にありがとうございました。

青木川河畔桜まつり開催

今年も桜の開花はいつになるかと、待ち遠しい季節となりました。

来る4月7日(日)七福神・ミスセタ・ミス織物パレードが午後1時30分頃青木川会場(千秋児童館グラウンド・青木川桜保存会主催)を訪れる予定です。



春季火災予防運動

3月6日(水)市消防本部予防課主催による平成25年春季火災予防運動の一環として、前日のキリオに続き、名鉄百貨店一宮店にて婦人消防クラブ街頭宣伝が開催されました。同課によれば、この時期空気が大変乾燥しているので、火の取扱いには真冬に限らず十分注意してほしいとのこと。

この日、千秋町連区女性部役員が消防クラブの法被を着て啓発活動に参加をしました。

今年に入り、千秋町内では連続して火災が発生しており、死亡者もでていることから、改めて注意を喚起したいところです。



〔森川会長の講演〕



末広大学

3月8日(金)末広大学は、修了式が行われたこの日、一宮市公民館長連絡協議会森川昌樹会長を招き、本年度最後の講演を行った。

さすがに教育者出身であり、いろいろな話の中にも「人との接し方」「家族への感謝の心」など、誰もがなるほどと思う事柄も多く、今年79歳を迎える年齢を感じさせない若々しさがあふれる講座となった。

「千秋中学校区学校運営協議会」開催

2月23日(土)10時、千秋公民館で、千秋中学校区学校運営協議会全体会を開催しました。会長の河原毅さんから12月15日千秋中学校で行われた音楽会での話がありました。「どの学年も、整然と入退場し、全く私語がない。近くにいたカメラマンの声。『4年前と比べると考えられない、あまりの変わりようにびっくりした』とのこと。第三者の評価なのでまちがいない。千秋中が素晴らしい学校になった。新年度に向けて、忌憚のない意見をもらい、有意義な会にしてほしい」とのあいさつがありました。それ



を受け、本年度の経過報告および来年度の計画案について検討をしました。

全体会修了後、各学校に分かれて、話し合いをしました。

千秋中学校

◎携帯電話について…中学生の約50%が携帯電話やスマートフォンを保有し、約30%がルールなしで使っている。便利ではあるが、いろいろな危険やトラブルがある。持たない方がよいが、持ってもある程度のルールは必要であろう。校長が、アメリカ人の母親が息子に贈った「スマホ18の約束」を紹介した。

◎この道一筋について…生徒は、目を輝かせて講座に取り組んでいた。これからの自分の生き方を考え、自分の将来を見つめ直す機会にしてほしい。

第4回学校運営協議会以降(3学期分)の報告及び本年度の学校評価アンケート集計結果の報告を行いました。貴重なご意見をたくさんいただきました。ことができ、次年度に向けて、貴重な資料となりました。一部を紹介します。

◎学校評価について…①生徒・保護者とともに、ほとんどの項目で評価が伸びている。②行事や部活動での熱心な取り組みに感謝している。さらによくわかる授業、学習しやすい環境づくりを望んでいる。

千秋小学校



平成24年度の児童・保護者・地域・教職員アンケートの結果の報告を行いました。全体会終了後の短い時間でしたが、貴重な意見をたくさんいただくことができました。協議内容やいただいたご意見の一部を紹介します。

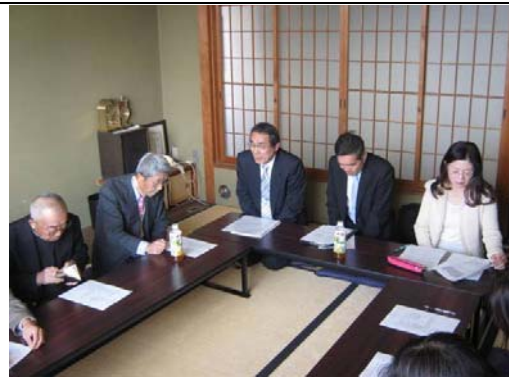
◎あいさつについて…低学年のとき、あいさつができていた子が、高学年になるとできなくなる。返事のようなあいさつはさすが自分からあいさつす

る子は減っている。子どもから全部求めるのではなく、大人からあいさつしていく必要がある。すべて学校に任せてはいけない。家庭の協力を得て、家庭でもあいさつができるようにすることが大切。そうなる地域の人にも自然とあいさつができるようになる。

◎登下校について…下校が特に悪い。子どもの安全を守る観点から登下校の改善は急務である。登下校の仕方について、再度児童に指導し徹底を図るとともに、教職員が下校時に学校周辺の危険箇所を立てて指導をしたり、付添下校の回数を増やしたりしていく方向で検討している。

これらの意見を25年度の学校経営に生かしていきたいと考えています。

千秋南小学校



2月23日(土)、千秋公民館にて、学校運営協議会が行われました。最初に千秋四校による全体会を行った後、各学校に分かれて話し合いの場が持たれました。

本校の部会では、行事の報告や今後の予定、学校教育活動評価の結果をもとにした、学校運営についての質疑の順に、会が進みました。話し合いの中では、近年の普及が著しい「ライン」と呼ばれる

ネットワークが、スマートフォン以外に、ゲーム機器によっても行われていることについての情報が提供され、今後、私たちが児童を指導する際の、大きな参考になりました。

委員の方々、一年間のご協力、ありがとうございました。

千秋東小学校



平成24年度の学校評価を地域・保護者・学校の代表者で行いました。本年度の重点努力目標を中心に話し合いを進めました。事前に学校側

から学校運営協議会委員の方々に資料を配布していたので当日は短い時間でしたが、たくさん意見をいただくことができました。その一部を紹介いたします。確かな学力の向上については、学習マナー・ルールの定着や計算プリントの子どもたちへの習慣化、言語活動の指導の工夫が大切である。より一層の向上に向けて取り組んでほしいという意見が出ました。豊かな心の育成では、異学年交流の大切さやノーテレビノーゲームデーの取り組みの成果について話し合いました。また、地域との連携では、「子どもたちや学校のためになることであれば協力します。」という温かい言葉をいただきました。

学校運営協議会委員の方々には、一年間本校の学校教育活動にご協力をいただきありがとうございました。

一宮警察署 からのお知らせ みんなのでつくろおう安心の街

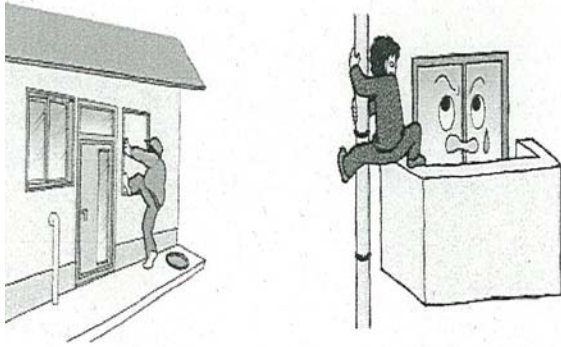
「犯罪とあわない! 犯罪を起さず! 犯罪を自覚せよ!」

4月1日から10日までの10日間、

「春の安全なまちづくり県民運動」

犯罪のない安全で住みよい地域社会をつくるには、「自分の身は自分で守る」「犯罪者のいない地域社会を自分たちの力でつくる」という気持ちが大切です。

この運動を機会にもう一度、自分の身のまわりの防犯について、ご家庭や地域で話し合ってみましょう。



あなたの家を点検してみてください。
防犯対策は何事にも普段の心掛けが大切です。

防犯チェックシート

- ワンドア・ツーロックになっていないか
- 外開き扉の面付け錠部分にガードプレートが付いていますか
- 主錠には箱錠を使用していますか
- 扉、扉枠は頑丈ですか
- 明かり取り用のガラスが破られても手を差込めない構造になっていますか
- 掃き出し窓
- サッシ枠に補助錠が付いていますか
- 木製の雨戸に外れ止めが付いていますか
- 破壊に強いガラスが使われていますか
- センサー付きライトなど防犯機器が付いていますか

その他の窓

- 窓には補助錠が付いていますか
- 外部から容易に外せない面格子が付いていますか
- 破壊に強いガラスが使われていますか
- ベランダへの足掛かりになるようなものを置いていませんか
- 手すり、腰壁は見通しの良いものになっていますか
- センサー付きライトなど防犯機器が付いていますか
- 屋外階段
- 外部から侵入できないよう扉に錠が付いていますか
- 手すり、腰壁は見通しの良いものになっていますか
- 塀、柵、垣根
- 見通しの良い構造になっていませんか
- 上階への足場になっていませんか
- 門扉
- 外部から容易に侵入できない構造になっていますか
- 鍵は付いていますか

庭

- 植栽は見通しの良いように剪定されていますか
 - 窓のそばに足場になるようなものを置いていませんか
- 気をつけて! あお左 右**
- 「新入学児童・園児を交通事故から守ろう」
4月6日から15日までの10日間、「春の全国交通安全運動」
- 春は入学、入園の時期。これまで家の近くやご家族の周りで遊んでいた子どもたちも、学校や幼稚園などに通うようになると、行動範囲がグンと広がり、ご家族の目の届かないところでの行動も多くなり、登下校時のもっとも新しい友達の家に行ったり、一緒に遊んだりする機械が増えます。
- この時期、気をつけなければならぬのが、交通事故です。家族全員で、「交通安全」について話し合い、お子さんと一緒に危険箇所を確認していただくとともに、幼児に対しては、「道路の安全な通行方

「ル」、児童に対しては、「歩行者、自転車の利用者として道路及び交通の状況に応じて安全に道路を通行すること」をわかりやすく、繰り返し指導していただくことが大切です。

また、ドライバーの皆さんは、思いやりのある運転を心掛けていただくことが必要です。



飛び出し注意!

